

4 ●南児童館 ☎(84)3456
 9日(火) ゴーゴー玉入れ
 12日(金) 避難訓練
 15日(月) ドッジボールをしよう
 17日(水) こいのぼりがいっぱい
 26日(金) にこにこ広場

児童館 こどもの ひろば

4 ●西児童館 ☎(84)2321
 15日(月) チャレンジタイム①
 19日(金) ちびっこ広場
 23日(火) 避難訓練
 25日(木) ドッジボール大会



バレンタインのチョコづくり ~南児童館~
 2月12日、南児童館のみんなでクッキングでは、「バレンタインのチョコづくり」をしました。今回は、2種類作りしました。一つ目は、ビスケットにマシユマロをのせて、レンジで温めた後、もう1枚のビスケットでサンドしたものです。二つ目は、紙コップにチョコレートをに入れて、お湯で温めながら溶かしたチョコをアルミカップに流しました。こぼれないように適量に入れるのが難しかったです。このチョコを7個ほど作り、カラースプレーでいろいろなアレンジをして、おいしいそうなおチョコができ上がりました。この後、でき立てをみんなでおいしく食べました。



長縄にチャレンジと外遊び ~西児童館~
 2月21日、西児童館では「長縄にチャレンジ」を行いました。職員が回す長縄で8の字や郵便屋さん落とし物を飛びましたが、4年生以上になると交差8の字という難しい技も披露してくれました。この日は、暖かな日だったので、子どもたちも室内より外が良いという感じで早々と戸外に出て、鬼ごっこや追いかけっこ、砂場遊び等で思いっきり体を遊んでいました。

【資料の内容】光代さんの学生時代。机の上に、落書きされていた。それを見て私が、はっとしていると、周りで様子をみていた生徒がくすくす笑った。(中略)教室に戻ると、机の上に置いていた筆箱がなくなっていて、ゴミ箱の中に捨てられていた。突然と突っ立っている私の姿を見て、さっきの女生徒達が、楽しそうに笑いながらしゃべっていた。(中略)とうとう私は、果物ナイフをさやからだし、刃先をお腹に向けていた。そして、左手を添えた。(中略)苦痛の中、あれこれ考えていると、急に祖母の優しい笑顔が浮かんできた。(おばあちゃんに会いたい。家に帰りたい...)」

思いやりの心で明るい社会を
 笑いにつづいて
 第五学年の道徳の授業の様子です。
 「つらい思いをさせてしまった【笑い】ってありますか？」
 と担任が質問しました。すると、何人かの手が挙がり、次のような発表がありました。
 ・悪口を言って、友達を笑ってしまった。
 ・リコーダーを間違えた友達を笑ってしまった。
 ・国語で友達が読み間違えたとき、笑ってしまった。
 ・友達が転んでしまった「大丈夫？」とか言いながら笑ってしまった。
 ・そして、資料「だからあなたも生きぬいて」大平光代著 を題材にして、「笑い」について考えました。

※話し合い後の授業の感想は、次の通りです。
 ・いやな笑いをなくすためには、相手のことを考えて、相手が悲しむようなら笑わない方がよい。相手がニコニコして大丈夫なら笑ってもいいと思います。
 ・いやな笑いは、相手はずかしいときや、いやなときに笑ってしまうこと。ミスをして、その人が笑っていても、笑うのを気を付けること。笑いをみつめる良い機会になりました。
 ・良い笑いと良くない笑いの見分け方は難しい。楽しい笑いでも、相手がみんなに合わせて笑っているかもしれないし、心の中では「はずかしい」などと思っているかも知れないから、難しい。笑い方には気を付けたいです。
 ・いい笑いとは、みんなで楽しむ、おもしろがれる笑い。でも、それは、人をいじめて楽しむ笑いではない。人の失敗を笑って良いときは、失敗した本人が一番最初に笑ったときだと思ふ。しかし、本人が笑っていても、心の中では辛い思いをしている場合がある。いやな笑いをなくすには、その人の気持ちに気付くことだと思ふ。
 ◎この授業を通して、身近に溢れる「笑い」をここでしっかり見つめ直し、「笑い」を通して相手を尊重する気持ち、他の人に対する思いやりの心を身に付けてほしいと思いました。児童一人一人が相手の個性や立場を理解し、様々なものの方や考え方があつたことを少しでも感じられたと思いました。児童の周りが「温かい笑い」に包まれる五霞東小を目指して、引き続き取り組んでいきます。と思ひます。

